

日時・場所	令和4年9月20日（火）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、赤坂政策調整部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、武内病院事務部長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

## 1. 開会

### 【市長挨拶】

○台風14号の接近に伴い、避難所開設等に從事いただいた職員の皆さんに感謝申し上げます。今のところ被害の報告はなく、安心している。

## 2. 議題

### 【報告事項】

- ①第2次野洲市総合計画・総合戦略施策評価結果（令和3年度分）および今後の対応について  
第2次野洲市総合計画に基づく施策ごとの評価結果、および評価結果を踏まえた今後の対応について、その概要をとりまとめたので報告する。
- 24 施策について評価したということだが、病院事業はどう評価されているのか。
    - 「健康づくりの推進と地域医療体制の整備」として評価しており、B評価である。今後の対応としては、『市民の求める新病院の早期整備に向け、現場の医療職の具体的なニーズを十分聞き取りながら、整備事業を推進する。』としている。
  - 駅前南口の整備事業は評価の対象となっているのか。
    - 施策評価は、各種施策の指標や、主要事業の進捗度等の項目を基に行うが、駅前南口周辺整備事業は見通しが立っていないことから主要事業としていなかったため、評価項目にしていない。
  - 24 施策のうち、一つの施策はコロナの影響で判定できなかったと説明があったが、それはどの施策か。
    - 「人権の尊重と多文化共生社会の実現」である。それぞれ啓発や推進を目的としたイベントが中止となり、評価できなかった。
- ②使用料減免の見直しについて  
施設の利用者に適切な料金負担をいただくことによって施設を適正に維持し、市民の求めるサービスを将来に亘って提供していくため使用料の減免基準を見直し、令和6年4月から適用する。
- 令和6年4月までに、どういった方法で周知されるのか。
    - 今年度末を目途に、広報、ホームページ等で周知徹底する。
  - 減免見直しの影響額は。
    - 試算で年間500万円を見込んでいる。
- ③事務事業評価と補助金等適正化の評価結果について  
令和4年度（令和3年度実績）の事務事業評価と補助金等適正化を実施し、この度評価が確定したので報告する。

- 98 事業について評価したとあるが、駅前南口整備事業はどこに含まれているのか。
- 評価の対象、単位が一般会計における予算科目上の事業なので、「企画調査推進費」に含まれるが、予算を伴わないので評価対象としていない。
- 「総合計画・総合戦略施策評価」と「事務事業評価と補助金等適正化の評価」について、前者と後者の線引き、仕分け等を今後検討されたい。県では事務事業評価を廃止し、主要政策を定めるために策定された基本構想とその実施計画を評価している。(副市長)

④全員協議会への提出事項について

令和4年9月29日(木)開催の全員協議会に、報告事項5件、連絡事項2件を提出する。

3. 次回部長会議の予定

9月26日(月)9時00分～ 庁議室

4. 閉会